



● 校長先生の話

本校では、「授業における学習道具の一つとしてのタブレット端末の活用」について研修を進めています。授業の中でタブレットを使用する必要感があり、時間短縮や学習意欲の向上、学習の定着に効果的・効率的に活用できるICTの活用方法を職員一同で探求しています。

【朝学習時間での活用】

ミライシードのドリルパークを活用した朝学習時間の様子です。

生徒は自分自身で課題を選び、自分のペースで問題を解きながら、自学自習をすすめています。

教師は机間支援を行います。



【3年生国語～単元のまとめでの活用～】

俳句の授業のまとめで、各自好きな俳句を選び、画像も取り込み工夫したレイアウトでそれぞれの鑑賞のレポートを作成します。



【2年生数学】

ミライシードのオクリンクを活用して、各自の意見を交流した後、まとめノートに記入した各自の考えをカメラで撮影し、意見の共有を図ります。

各自のタブレット端末を使用して、自分の手元で友達の意見を確認できるよさがあり、必要な場面ではテレビの画面でも瞬時に共有できるので、個と全体での指導に生かすことができます。



【2年生英語～授業の導入での活用～】

出題された英語のクイズの答えをグループで考え、代表の生徒のタブレットから回答します。教師用タブレットと連動している大型テレビに回答の状況が表示されるので、生徒は興味・関心をもって取り組んでいます。



【3年生道徳】

ミライシードのムーブノートを活用して意見を集約します。

またタブレット端末を使い、考えた理由を交流します。生徒は友達の意見を参考にしながら自分の考えを深めていきます。

